



一般社団法人電池工業会  
BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011  
東京都港区芝公園三丁目5番8号  
機械振興会館内  
電話 (03) 3434-0261 (代)  
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>  
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>  
発行人 清水義正

2023年11月号

## 2023年度 第1回二次電池部会を開催

2023年10月12日(木)、一般社団法人電池工業会は2023年度第1回二次電池部会をWeb会議で開催した。冒頭でBAJ競争法コンプライアンス・ルールを遵守することを確認したのち、鈴木部会長、清水専務理事より挨拶があった。続いて各委員の代表から、2023年度のこれまでの活動報告がなされた。

### 1. 部会長挨拶

二次電池部会へ参加いただいている皆様、工業会活動へのご協力感謝いたします。電池業界を取り巻く状況は原材料の高騰と円安の二重苦になっており、原材料・部品の値上げが続いているが、コロナ終息に伴った需要の増加を期待している。

### 2. 専務理事挨拶

先日開催された正賛合同会議の件について少しふれておきます。正賛合同会議ではこれまで工業会活動についての詳細報告をしてこなかったが、今回私より話をさせていただいた。一点目は欧州カーボンフットプリント対応、二点目が消防法規制緩和対応、三点目がIECグローバル規格推進対応、四点目が欧州PFAS規制対応、五点目が市場事故製品安全への対応について、工業会として実施している事項についてです。これに加えて政府が進めている蓄電池産業戦略検討官民協議会、(現在では蓄電池産業戦略会議と名称が変更されている)についても話をさせていただいた。Li-ion電池中心に検討されているが、国として電池を色々な意味でバックアップし国際競争力を高めようとしているので、二次電池部会としても注視していただきたい。

### 3. 各委員会2023年度上期活動報告及び2023年度下期活動計画

各委員長より資料に沿って活動内容の報告がされた。

#### ◆広報総合委員会

キャンペーン・PR活動；各電池系で重点テーマを決め活動を推進、二次電池については自動車用電池の定期点検・買い替え促進をテーマとして活動を実施してきた。

・PR活動；昨年度より新規に開始したボタン型電池乳幼児誤飲防止啓発活動としてSNS Instagramへの育児漫画掲載を本年度も実施した。

・鉛電池に関しては、点検、早期交換啓発広告として、スポニチ新聞等3紙に掲載した。

・小型二次電池の回収、廃棄時の注意喚起の新たな取り組みとして芸能人(お掃除芸人として著名な方)を起用したX(旧Twitter)によるLi-ion電池の廃棄方法についての啓発記事掲載を実施。

・イベント活動としては、コロナ下での縮小を余儀なくされていた電池フェスタを、今年度はフルスペックでの実施を検討している(12月)。手作り乾電池教室についても年間合計21件の開催を計画(7, 8月に11件完了)している。

#### ◆国際環境規制総合委員会

EU 電池規則公布、発効；23 年 7 月 28 日公布、8 月 17 日発効し、24 年 2 月 18 日から適用される。鉛蓄電池については 17 条適合性評価手順から対応が必要とされてくると思われる。対応項目としてカーボンフットプリント、デューディリジェンス評価、電池パスポートなどの新たなことを各年度で実施していく必要が生じてくる。

・欧州 ELV 指令を強化、代替する規則案を公表；23 年 7 月 13 日に欧州委員会は ELV 指令に代わる規則案を公表し意見公募を開始した。本規則案では鉛蓄電池については従来指令から大きな規制強化はない。

・北米；米国についてもミネソタ州、メイン州で PFAS 汚染防止法が成立している。

・南米；パラグアイ 家庭用電池及びバッテリーの重金属含有基準等に関する規則を公布、BAJ から南米の電池工業会に問い合わせをした結果、2017 年に公布された同法規に若干の追加があった内容で、輸入業者については大きな対応変更はないとのことであった。

・下期計画；「世界の電池環境規制の状況（第 13 版）」来年度発行に向けた準備。

#### ◆資材委員会

・共有金型管理状況について資料に基づき報告。今年度更新計画 3 型、予定通りに進捗している。22 年度更新金型 5 型については更新完了し、サンプル評価済みで問題なし。

・下期は引き続き更新進捗管理および 24 年度更新が必要な金型の確認を行う。

#### ◆自動車用鉛電池リサイクル委員会

・2023 年度 SBRA リサイクルシステムの運用状況報告；資料に基づき報告された。排出事業者登録件数はトータル 12,070 件で、純増は 21 件。地域別、業種別で見た構成比については大きな変化はない。

・22 年度回収量については前年比 98% で若干下回る状況、鉛相場の高値推移の影響を受けて減少しているとみている。

・廃 LiB 混入が委託事業者より問題提起されており、SBRA HP への廃 LiB 混入防止依頼文書の掲載等を実施

した。

・23 年度委託先監査については 7 社実施予定で、22 年度と合わせ全 14 社への監査を実施。

#### ◆二次電池技術委員会

・各活動テーマの進捗状況については資料に基づき報告された（主な内容は以下の進捗）。

◆ 5 年ごとの改正時期となる JIS C 4402（浮動充電用サイリスタ整流装置）、F 8101（船用鉛蓄電池）については改正審議継続中。

◆ SBA G 0303(弁式据置鉛蓄電池 保守・取り扱いの技術指針)、S 0403(鉛蓄電池用電槽)、S 0406（鉛蓄電用 AGM セパレータ）、G 0401（規格票作成の指針）改正完了、S 0405(二次電池用語)標準化委員会審議中、S 1221（電気自動車用制御弁式鉛蓄電池）改正審議中、G 0806（小型電動車用鉛蓄電池 保守・取り扱いの技術指針）技術委員会審議完了、標準化委員会審議予定。

・重要テーマ・トピックスとして、以下 3 点が報告された。

①IEC60095-8（自動車補機用鉛蓄電池）；これまでの調整の結果、日本側意見はほぼ採用される見込み、自技会とも情報共有化済み。23 年 9 月 CD 発行され内容確認中、10 月自技会と打ち合わせを実施し 11 月までにコメント提出予定。

②IEC62902（電池種類 識別記号表示）；IEC サイドの作業チームとの事前調整を行い、日本提案の受け入れを合意した。この結果を受けた CD が発行されており、各分科会から意見をもらいコメント発信済み。

③欧州新電池規則に関する件

④欧州 P F A S 規制に関する件

⑤二次電池用語の整合化を図る JWG 設置賛否に関する投票結果、賛成多数となった。

#### ◆P L 委員会

・爆発事故防止のための啓発活動として、東京都トラック協会「整備管理者研修資料」へバッテリー爆発防止啓発資料を提供、また自技サ分科会が中心となって「自動車用バッテリーの知識」の改正作業 継続中。

・硫化水素発生事故防止の啓発活動；電池過充電要因の硫化水素発生による死亡事故が発生しており、その対策の一環として、RV 協会へ 6 月訪問し協働での啓発活動についての打ち合わせを実施した。PL 委員会からリーフレット案を提示しており、RV 協会側で取り組みについて検討をいただくことになった。

・「安全確保のための表示ガイドライン」改正が 2024 年度に必要なかどうかの確認を技術委員会を含め確認しており、PL 委員会で要否を判断する予定。

・始動用鉛電池爆発件数の 22 年度は 21 年度同期比で低下傾向（8 件・19%減少）であり、特に問題がないため監視を継続する。爆発要因は従来と同じく液切れであり、引き続きそれに焦点を当てた啓発活動を実施していく。

・下期活動についても、上期活動を継続して実施していく。

#### ◆産電リサイクル委員会

・234 号広域認定変更申請については、23 年変更分について環境省本省での審査終了。

・エナジーウィズ社を含めた共同広域新規申請対応中であり、現在環境省関東地方事務所で審査を開始するところまできている状況。

・課題となっている、松下電池海外製及びエナジーウィズ社海外製の鉛蓄電池への共同広域回収対象拡大を環境省に審査依頼中。

#### ◆環境委員会

・欧州電池規則関連情報；23 年 7 月公布、8 月発効され、24 年 2 月から適用が開始される。資料に沿って規則内容が紹介された。

・欧州 REACH 規則；23 年 5 月付属書 14（認可対象物質）に新たに鉛を含む 8 物質を収監する案を WTO/TBT に通報した。

・欧州 ELV 指令関連情報；23 年 7 月欧州委員会は ELV 指令を強化した代替案「ELV 規則案」を公表し意見公募を開始した。鉛電池については現行指令より大きな変化がないため、「コメントなし」とした。

・下期も引き続き環境関連の情報収集と対応を行う。特に欧州電池規則については内容理解を深め、技術委員会と協働で情報発信等を進めていく予定としている。

#### 4. 事務局報告・連絡、その他

・次回開催予定（確定）

2024 年 2 月 15 日（木） 13：30～ 東京  
機械振興会館 会議室 B3-2

・次々回開催予定（予定）

2024 年 10 月 17 日（木） 13：30～ 東京  
機械振興会館（仮決め）

以上

# 2023年10月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	13日(金)	広報総合委員会	フェスタ準備、広告効果検証他
	13日(金)	国際環境規制総合委員会	地域別アップデート、海外出張報告、他
	25日(水)	蓄電池設備整備資格者講習実施委員会	愛媛県、香川県会場の修了考査審議
二次電池部会	4日(水)	自動車技術サービス分科会	TS-004改正審議 他
	12日(木)	二次電池部会	上期事業報告及び下期事業計画報告
	13日(金)	自動車鉛分科会	IEC60095-8「補機用鉛蓄電池」委員会原案(CD)審議他
	17日(火)	据置鉛分科会	JIS F 8101「船用鉛蓄電池」改正案審議他
	19日(木)	小形鉛分科会	SBAG0206「小形制御弁式鉛蓄電池を使用するキュービクル—熱設計に関する技術指針」の改正審議 他
	20日(金)	用語分科会	SBA S 0405「二次電池用語」改正審議 他
	20日(金)	充電器分科会	JIS C 4402「浮動充電用サイリスタ整流装置」の改正審議他
	24日(火)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域234号変更申請および新規広域認定取得打ち合わせ
27日(金)	電気車鉛分科会	SBA S 0802「小型電動車用鉛蓄電池」改正審議 他	
二次電池第2部会	3日(火)	CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応
	6日(金)	法規WG	蓄電池の規制適正化検討
	10日(火)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応
	11日(水)	LIB安全性技術WG	内部短絡試験に関する技術検討
	11日(水)	リチウム二次分科会	外部からのJIS C62133-2に関する問い合わせ審議
	12日(木)	小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討
	17日(火)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応
	18日(水)	普及促進委員会	蓄電池の普及促進に関する提言検討
	18日(水)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討
	23日(月)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定
	23日(月)	PSE WG	技術基準解釈改正等の対応についての整理
	25日(水)	据置LIB分科会	産業用LIBのIEC規格対応
	26日(木)	ニカド・ニッケル水素分科会	ニカド・ニッケル水素電池 性能規格の改訂審議
	30日(月)	国際電池規格委員会	IEC規格 ANSI規格等の審議対応
31日(火)	蓄電システムWG	建築設備計画基準/設計基準改訂検討	
一次電池部会	12日(木)	消費者委員会	災害発生時の支援物資 供給対応
	16日(月)	器具委員会	BAJ規格「SBA S 1601 携帯電灯」の改正審議
	20日(金)	PL委員会	一次電池安全確保のための表示に関するガイドライン改正の審議
	25日(水)	規格委員会	IEC60086-1、86-2、86-4、86-5審議
	26日(木)	規格委員会	IEC62281、60086-4審議
	31日(火)	コイン形リチウム二次分科会	IEC61960-4 ED2 CDV審議、GB31241について意見交換

# 8 月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2023年 8月）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より経済産業省の機械統計は「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

2022年7月より経済産業省の機械統計は「アルカリ蓄電池(ニッケル・水素電池)」「その他のアルカリ蓄電池」は「アルカリ蓄電池計」に統合されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	356,495	123,681	99%	131%	2,698,982	997,507	92%	134%
一次電池計	223,896	10,083	94%	108%	1,628,828	68,961	86%	100%
酸化銀電池	42,827	1,370	68%	93%	420,909	11,108	83%	99%
アルカリ乾電池計	120,645	5,082	109%	111%	720,584	29,522	90%	95%
単 三	-	-	-	-	-	-	-	-
単 四	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウム電池	60,424	3,631	94%	109%	487,335	28,331	83%	107%
二次電池計	132,599	113,598	109%	133%	1,070,154	928,546	103%	137%
鉛電池計	2,065	15,310	100%	108%	18,411	133,304	101%	109%
自動車用	1,587	10,140	102%	108%	14,074	87,222	101%	108%
その他の鉛蓄電池	478	5,170	94%	106%	4,337	46,082	99%	111%
アルカリ蓄電池計	32,631	23,983	109%	121%	268,223	198,193	91%	124%
ニッケル水素	-	-	-	-	-	-	-	-
その他のアルカリ蓄電池	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウムイオン蓄電池計	97,903	74,305	109%	145%	783,520	597,049	108%	151%
車載用	80,997	63,797	120%	158%	652,034	525,736	125%	173%
その他	16,906	10,508	78%	96%	131,486	71,313	64%	79%

# 8 月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2023年 8月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
<b>全電池合計（輸 出）</b>	150,950	58,976	74%	100%	1,460,350	463,675	85%	98%
<b>一次電池計</b>	73,436	2,902	73%	100%	707,571	23,595	78%	91%
マンガン	0	0	-	-	35	7	-	-
アルカリ	9,645	199	60%	66%	85,052	1,719	78%	88%
酸化銀	30,956	1,025	70%	109%	334,329	8,211	84%	102%
リチウム	32,835	1,650	82%	101%	287,754	13,497	72%	94%
空気亜鉛	0	0	-	-	400	9	-	-
その他の一次	0	29	30%	83%	0	152	12%	10%
<b>二次電池計</b>	77,513	56,073	76%	100%	752,779	440,080	93%	99%
鉛蓄電池	121	1,059	111%	118%	903	7,675	77%	87%
ニカド	237	98	72%	118%	1,686	572	64%	88%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	-	-
ニッケル水素	6,462	11,293	133%	120%	64,880	87,847	71%	104%
リチウムイオン	64,820	34,977	72%	107%	639,286	285,146	101%	112%
その他の二次	5,873	8,647	88%	68%	46,023	58,839	58%	61%
<b>全電池合計（輸 入）</b>	107,655	43,193	80%	111%	956,666	331,563	84%	128%
<b>一次電池計</b>	100,435	2,077	79%	82%	896,063	17,844	84%	96%
マンガン	11,633	182	149%	166%	76,451	1,274	101%	122%
アルカリボタン	1,969	21	69%	81%	19,926	183	92%	90%
アルカリその他	75,357	1,193	77%	80%	685,583	10,496	82%	92%
酸化銀	300	8	97%	77%	1,486	57	91%	94%
リチウム	7,728	581	57%	77%	77,693	4,742	82%	102%
空気亜鉛	3,443	80	76%	78%	34,903	845	95%	104%
その他の一次	5	12	744%	64%	21	247	85%	91%
<b>二次電池計</b>	7,220	41,117	86%	113%	60,603	313,719	91%	130%
鉛蓄電池	636	3,877	96%	92%	6,087	35,639	98%	106%
ニカド	45	179	66%	72%	408	1,550	77%	114%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	-	-
ニッケル水素	2,058	372	93%	73%	14,377	3,513	83%	94%
リチウムイオン	4,389	29,777	81%	103%	39,449	229,950	93%	126%
その他の二次	92	6,911	231%	290%	282	43,067	82%	224%